



小さな学校の大きな学び×教育

校長 吉田 享平

はじめまして。この4月、着任いたしました。上ノ国高校は昭和57年4月に開校以来いつも、地域とともに歩む学校として、小規模校ならではの良さを存分に生かし、地域に育てられ、そして地域を育てる学びを充実させてきました。『幸せとは、星が降る夜と眩しい朝が繰り返すようなものじゃなく、大切な人に降りかかった雨に傘をさせることだ』

令和5年度始業式時、『幸せの条件』と題して生徒へ話した際、数年前に流行した Backnumber の『瞬き』の一節を冒頭で紹介しました。人はどのようなときに幸福を感じることができるのだろうか。そもそも幸福を追求する自由が保障されるためにどのような社会のあり様が求められるのか。一年かけて生徒たちといっしょに考えていきたいテーマです。美味しいものを食べたときの幸せもありますが、生きることに意義や価値を感じられるかどうかということに幸福ということばの意味が内包されているのかもしれません。さまざまな教育活動を通じ多様な人との関わりを体験する学び過程で、生きる意味を人や社会とのつながりの中に見出そうとする、いつかは自分の「傘」を差しだしてみる、そんな高校生活の側面も大切にしていきたいです。

今日も上ノ国高校には、共に学び合い、高め合う若人たちが集い、温かくさわやかな風を学校に吹かせています。私たちは、これからも信頼され愛される学校であり続けるために、よき伝統をさらに伸ばし、社会の変化を前向きに受け止めながらよりよい学校づくりに努めてまいります。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

入学式を挙行了しました

入学式を4月10日(月)に挙行了しました。

第42期生となる19名が吉田校長から入学許可を受けました。

新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、上ノ国町長 工藤 昇様をはじめ、多くの来賓の方々をお招きし、保護者の皆さん、教職員での式となりましたが、新入生は、立派な態度で式に臨むことができました。

式の結びには、新入生代表による力強い宣誓が行われ、厳粛な雰囲気の中、無事に式は終了しました。地域の皆さまの手厚い御支援をいただきながら、新入生のみなさんが、社会の一員として成長していけるよう、上高職員一同、誠心誠意サポートして参ります。



対面式を行いました

4月11日(火)に対面式を行いました。

生徒会執行部から、新入生に各行事や学校の様子が紹介されました。着任した職員紹介を含め、1年間の見通しがもてる良い機会となりました。

部活動の代表者からは、作品の紹介や具体的な活動内容について、説明がありました。

新入生のみなさんが、1日でも早く高校生活に慣れ、元気に活動できることを期待しています。



よろしくお願いします（転入者あいさつ）

①役職・氏名 ②教科 ③前任校（出身校、前職場） ④ひとこと

 ① 校長 吉田 享平（よしだ しょうへい） ② 英語 ③ 江差高等学校 ④ 上ノ国高校に勤務できることを大変嬉しく思っております。生徒、保護者、地域の思いをしっかり受け止め、本校の「良さ」をさらに発展させていきます！どうぞよろしくお願いします。	 ① 養護教諭 室塚 里絵（むろづか りえ） ② — ③ 倶知安農業高等学校 ④ 祖父母が上ノ国町に住んでいたの、小さな時、海で泳いだりキャンプをしていたこの地に務めさせていただくことになり、不思議なご縁を感じています。未来を担う子どもたちを、今度は育む者として、地域の方々と連携して取り組んでいきたいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。
 ① 事務職員 東野 公佳（ひがしの きみか） ② — ③ 北海道教育大学旭川校 ④ 事務職員として、上ノ国高校の生徒、先生方を支えていけるように頑張りたいと思います。また、上ノ国町に住むのは初めてなので、まちの魅力をたくさん知りたいです。	 ① 事務職員 川嶋 愛（かわしまめぐみ） ② — ③ 檜山振興局 ④ このたび、ご縁があり5月1日から息子が卒業した上ノ国高校に事務職員として任しました。生徒の皆さんが良い学校生活を過ごせるよう、陰ながらサポートしていきたいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

総合運動部活動報告

【野球部門】

5月7日（日）第62回春季北海道高等学校野球大会函館支部予選（函館市千代台公園野球場）

【試合結果】 2回戦 函館大有斗 30 - 2 大野農・奥尻・南茅部・上ノ国

大野農業・奥尻・南茅部・上ノ国高校の4校が連合チームを結成し、出場しました。本校からは、2年A組 足田 東吾くん、1年A組 佐藤 翔斗くんの2名が出場しました。全員が集まっての練習は、試合当日という厳しい状況の中でしたが、大会優勝校を相手に、今大会唯一の得点を上げる善戦をしました。5回表に代打で出場した足田くんは、粘りに粘ってセンター前ヒットを打ち、チームの得点に大きく貢献しました。



【空手部門】

5月21日（日）第23回函館支部高等学校空手道選手権大会（函館アリーナ武道館）

【試合結果】

個人組み手 準優勝 山本 蒼（1年A組） 全道大会出場権獲得

3 位 高橋颯馬（2年A組） 全道大会出場権獲得

団体組み手 3 位 上ノ国高校（山本・野崎・高橋）

3名の選手が出場しました。



上ノ国町空手道スポーツ少年団に所属し研鑽を積んでいる3名は、初めての大会出場ではありましたが、臆することなく挑戦し、自身の力を発揮することができました。全道大会での活躍にご期待ください。

○本校では、学校で行われる様々な取組を紙面だけではなくホームページでも公開しています。是非ご覧ください。
○次回の「上高彩時記」は8月上旬に発行予定です。

上ノ国高校

<http://www.kaminokuni.hokkaido-c.ed.jp/>

検索